Presented by PSKAT総研 遊技機研究会

「どんなに素晴らしい製品でも、遊技者が着席動機、遊技動機を持たなければ動かない」という考えの下、「人間はあらゆるバイアスの元に思考・ 行動を決定する」という仮説を立て'バイアス'を表出させ数値化。経験則や外部要因に左右されない客観的な遊技機評価指標の作成を目的とし、 諏訪理科大学統計学講師の桜井先生、侑ノブ・石川氏を中心にプロジェクト化しました。 ※遊技機解析「Analyze」は会員限定の遊技機情報です。





π(パイ)遊記 機種名:

(NET)

導入予定日: 2015.6.7~



1店舗あたりの 設置予測

予測設置台数:

2台~4台

推奨設置台数:

バラエティ

Schedule

日付 機種名	販売予測台数
6/7 π遊記	5,000台
おとめ妖怪ざくろ	10,000台
押し順ケロルン	
ガン×ソード	

Positioning-Map



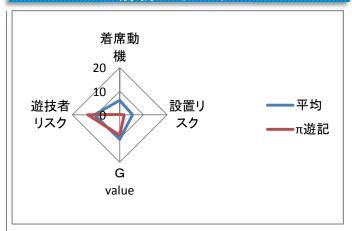
Comment (機種 背景)

西遊記を萌えエロ系へ落とし込むという、NETの十八番と もいえるモチーフ改のオリジナル機。おしりペンペンタイム 的に当機ではおしおき豊胸タイムを搭載(ナニガナニヤラ ww)。KPE社から同様のモチーフ機が登場しているわけ だが、当機もKPE社製同様の周期抽選方式を採用。ま た、AT継続演出時にはジャッジメントをも採用し、7図柄 の配色は紫色と、人気機種のオマージュにはヌカリ無し。

Comment (試打時の肝)

基本フローは周期抽選+ゲーム数上乗せ演出が見せ場の 当機。試打時の肝(キモ)は、押し順ベル当選で発動す る自力解除ゾーンの確認と、やはり当機最大の見せ場と 思える(?) おしおき豊胸タイムにどこまでニヨニヨで きるか?がポイントか。リプレイ揃いで減算される「5 9メーター]を中心とした通常遊技時のゲーム数減算へ の期待感も試打の流れの中で確認したい。

解析レポート



着席動機:新機種枯渇。理解の容易なモチーフナエロ系演 出でどこまで?!

設置リスク:リスクは小さい

G value:中間的なC単価と周期抽選でそこそこの遊びやすさ

遊技者リスク: 天井恩恵はそこそこも、周期系だけに遠い

離反要因:特に見当たらないが、周期系にありがちな「もうい いや感」と、大きく期待できない出玉感

ゲームフロー:いいとこ取り

新奇性:あえて言えば、おしおき豊胸タイム



初週 予測 OUT 21945